

《薄暮時間帯・夜間の事故防止》

先を読む 見えない危険 潜む事故

- ・薄暮の時間帯は…地面が暗く、見落としやすいので、**スピードダウン**
- ・早めの**ライト点灯**で…**自車の存在**を知らせる
- ・**タイヤ交換後**…**増し締め**を必ず実施しましょう(特に、**左後輪の脱落**注意)

《交差点事故をなくしましょう》

《バック事故をなくしましょう》

漫然運転、居眠りに注意しましょう **2時間走行15分休憩!**

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

交差点 **トラックと自転車が出合い頭に衝突**

自転車の男性が頭から出血し意識不明

- ◇一時停止しないことほど、**恐ろしい**ことはない◇
- ◇**タイヤが止まって**、はじめて「一時停止」◇
- ◇一時停止、**停まらず、動きながらの確認は厳禁**◇

2025/9/26(金) 14:43

26日午前11時ごろ、福岡県の県道の交差点でトラックと自転車が出合い頭に衝突しました。この事故で自転車の60代から70代とみられる男性が頭から出血して意識不明だということです。トラックを運転していた会社員の男性(24)は「中央線を超えたくらいで自転車を認めた」という趣旨の説明をしているということです。警察は男性の身元の確認を急ぐとともに、事故当時の状況を詳しく調べています。

住宅の駐車場から国道に出た原付バイクと軽乗用車が衝突

原付バイクの60歳男性が大けが

軽乗用車運転の女性にけがはありませんでした

- ◇病院、スーパー、コンビニ、パチンコ店…付近に注意しましょう◇
- ◇「出て来るかも…しれない」◇

◇自宅の**駐車場、スタンド、会社の駐車場**から出る時は、**確実な前後左右の安全確認**◇

2025/9/26(金) 17:42

26日未明、長野県の国道で、住宅の駐車場から出てきた原付バイクと右から来た軽乗用車が衝突する事故がありました。この事故で原付バイクを運転していた男性(60)が右大腿部を骨折する大けがをしました。軽乗用車を運転していた女性(35)にけがはありませんでした。

国道の信号交差点

脇見運転で赤信号を見落とし

自転車で横断歩道を渡っていた女子高校生

車にはねられけが

救護することなく走り去る、「ひき逃げ事件」

検察が35歳の男を過失運転傷害などの罪で起訴

- ◇見落とすな! 『赤信号』◇
- ◇黄色信号で交差点進入は、**命取り**になります **黄色信号は「止まれ」**◇
- ◇交差点手前で、黄色信号の場合は、**加速しないで停止**する◇

2025/9/26(金) 12:41

2025年5月、青森県で女子高校生が車にはねられけがをした、ひき逃げ事件で、検察は39歳の男を過失運転傷害などの罪で起訴しました。被告は5月13日、青森県の国道交差点で横断歩道を自転車に渡っていた女子高校生を車ではね、軽いけがをさせたにも関わらず、そのまま走り去ったとして過失運転傷害などの罪に問われています。被告は、脇見運転をして赤信号を見落としとされています。認否については明らかにしていません。